



◆入西公園

## 第4章

### 地区別構想

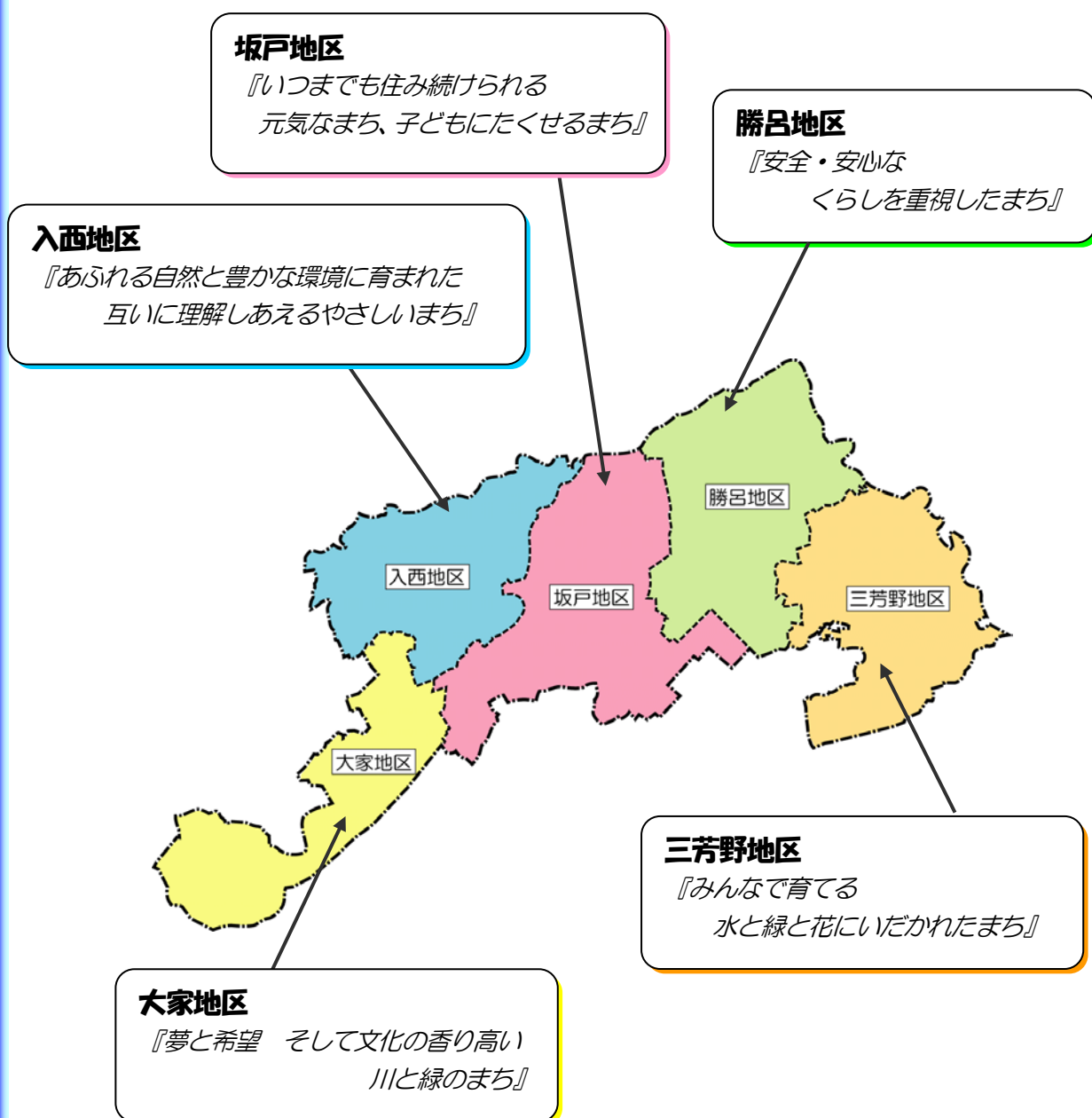


## ◆地区別構想について

地区別構想は、地区の特性や課題、市民の意向を踏まえ、全体構想の考え方を地区毎にわかりやすく表現した身近なまちづくりの方針です。

### ◆地区区分

地区区分は次に示す5地区とし、併せて地区別将来像を提示しています。



※地区別構想の将来像、及びまちづくりの目標は、アンケート調査や地区別住民懇談会、住民代表で構成される市民策定委員会などで提案されたものを反映しています。

# 1. 三芳野地区

## (1) 三芳野地区の概要

### ◆地区の位置と面積

三芳野地区は、市の東部に位置し、川越市及び川島町に接しており、越辺川が川島町との境を流れています。

地区の区域は、紺屋、中小坂、横沼、小沼、青木及び東坂戸となり、面積は、約 813.0ha です。

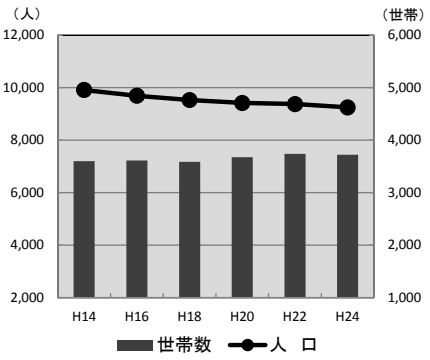


### ◆地区の現況・特性

#### ■人口・世帯数の推移

(各年 10月1日、住民基本台帳)

	人口	増減比(H14年比)	世帯数	増減比(H14年比)
平成14年	9,911	—	3,601	—
平成16年	9,695	0.98	3,612	1.01
平成18年	9,530	0.96	3,586	1.01
平成20年	9,421	0.95	3,677	1.02
平成22年	9,376	0.95	3,741	1.04
平成24年	9,252	0.93	3,721	1.03



人口が年々減少し、世帯数もほぼ横ばいに転じている。

#### ■土地利用

- ・市街化調整区域（地区全域）
- ・農地：東部に田園が広く分布し、農用地に指定。
- ・集落：南・西部に広く点在している。
- ・住宅団地：南部に中高層の東坂戸団地（S51完成、34ha、計画人口7,000人）が立地。

#### ■主要道路

- ・圏央道、(県)上伊草坂戸線、(県)片柳川越線、三芳野若葉線

#### ■主要河川

- ・一級河川：越辺川、飯盛川、公共下水道雨水幹線：大谷川

#### ■緑地

- ・氷川神社、白髭神社の社寺境内林や屋敷林が多く点在している。

#### ■都市計画道路の整備状況 (H24. 3. 31現在)

- ・整備済み路線：首都圏中央連絡道路
- ・整備中及び未整備路線：坂戸東川越線
- ・整備率：41.7%

#### ■主要施設

- ・三芳野公民館、三芳野小学校、上谷小学校、住吉中学校、消防署東分署 など

## (2) 三芳野地区の将来像

### ① 三芳野地区の将来像

# みんなで育てる 水と緑と花にいだかれたまち

三芳野地区は、越辺川などの水辺環境と田園農地が広がり、多くの屋敷林などが点在する緑豊かな地区です。また、圏央道坂戸ICの開通により、活力あるまちづくりに期待が持たれています。「みんなで育てるまちづくり」を共通の考え方として、これらの恵まれた自然環境を守り、生かし、だれもが安心してくらするまちをめざします。



◆大谷川と桜並木



◆東坂戸団地

### ② まちづくりの目標

●**新たな交流を育み、活力あるまちづくりをめざします。**

地区環境に配慮し、圏央道の整備効果を生かして、活力あるまちづくりをめざします。

●**恵まれた営農環境を生かし、地区の活性化をめざします。**

優良な農地を保全し、恵まれた営農環境を生かして、地区の活性化をめざします。

●**自然環境や歴史的な資産を守り、親しみの持てる環境・景観づくりを進めます。**

越辺川などの親水空間や屋敷林などの身近な緑、地区に残る史跡などを守り、親しみの持てる環境・景観づくりを進めます。

●**だれもが安心してくらする生活環境の充実をめざします。**

通学路をはじめ身近な生活道路を中心とする歩行者の安全性の確保、河川の治水安全性の向上など、だれもが安心してくらする生活環境の充実をめざします。

●**住民の意欲と知恵を生かしたまちづくりをめざします。**

住民の意欲と知恵を生かし、自らが主体となって創造するまちづくりをめざします。

### (3) 三芳野地区のまちづくり方針

#### ① まちづくり方針の体系

##### ◆土地利用方針

###### <課題>

- 道路整備と併せた新たな土地利用
- 良好な住環境の形成
- 優良農地の保全と不耕作地の解消



###### <方針>

- 圏央道坂戸IC周辺の土地利用の推進
- 既存住宅団地における住環境の維持・向上
- 集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上
- 優良農地の保全及び農地活用の検討

##### ◆道路・交通体系の整備方針

###### <課題>

- 幹線道路ネットワークの形成
- 地域間連絡道路の整備・改善
- 集落地の生活道路の整備
- 公共交通の充実
- 歩行者の安全性の確保



###### <方針>

- 坂戸東川越線の整備の促進
- 三芳野若葉線の整備の推進
- 生活道路や歩道の整備・改善
- バス路線の充実
- 交通安全対策の充実

##### ◆水と緑、景観まちづくり方針

###### <課題>

- 身近な水辺空間の保全
- 水と緑のネットワークの形成
- 緑の保全・緑化の推進
- 集落地の良好な景観形成
- 身近な環境問題への対応
- 地区の歴史・文化資源の活用
- 上水道の安定供給



###### <方針>

- 越辺川などの水辺環境の維持・保全
- 越辺川の水と緑のネットワークの形成
- 東坂戸団地内の桜並木等の緑地資源の維持・保全
- 集落地の屋敷林などの維持・保全
- 地域の特性に応じた良好な景観の形成
- ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用
- 上水道施設の整備・充実
- 集落地における合併処理浄化槽の普及

##### ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

###### <課題>

- 防災機能の充実
- コミュニティ広場の整備
- 安心・快適な環境づくりへの対応
- 防犯機能の強化



###### <方針>

- 防災拠点の機能強化と防災意識の高揚
- 緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実
- 河川の治水安全性の向上
- コミュニティ広場の整備
- 人にやさしい生活環境づくりの推進
- 防犯対策の充実

② まちづくりの方針

◆土地利用方針

●圏央道坂戸IC周辺の土地利用の推進

圏央道坂戸IC周辺については、地域の良好な環境との調和に配慮し、インターチェンジの開通と広域幹線道路の整備促進による道路交通の優位性をいかし、工業・流通などの産業振興に資する新たな土地利用を推進します。



◆圏央道

●既存住宅団地における住環境の維持・向上

東坂戸団地については、住環境の維持・向上を図ります。



◆東坂戸団地

●集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上

農業集落地については、地域の良好な環境との調和に配慮した秩序ある土地利用の誘導を図るとともに、住環境の維持・向上に努めます。



◆農業集落地

●優良農地の保全及び農地活用の検討

地区東側、越辺川沿いに広がる優良農地については、農業生産の場、田園風景などの郷土景観の維持などの観点から、積極的な維持・保全に努めます。

また、農業振興、地域活性化の観点から、不耕作地の市民農園や観光農園等への活用をはじめ、地域特産品の開発や農産物直売所等の整備のほか、地産地消にも配慮した農地活用を検討します。



◆優良農地

◆道路・交通体系の整備方針

●坂戸東川越線の整備の促進

圏央道坂戸ICのアクセス道路坂戸東川越線の整備を促進します。

### ●三芳野若葉線の整備の推進

中心市街地と連絡する三芳野若葉線については、坂戸東川越線の整備と併せて、延伸整備を推進します。



◆三芳野若葉線

### ●生活道路や歩道の整備・改善

集落地の生活道路については、安全性や利便性の向上を図るため、主要な生活道路を中心に、段階的に整備・改善を図ります。

また、三芳野小学校などの通学路、歩行者の利用が多い道路については、既存歩道の改善、歩車分離などにより、安全な歩行者ルートの確保を図ります。



◆生活道路（紺屋地内）

### ●バス路線の充実

川越駅と若葉駅を結ぶ民間の既存バス路線や、地区の中央部を通る市内循環バス路線については、住宅整備や道路整備などに併せ、バス利用者の利便性の向上を図ります。

### ●交通安全対策の充実

交通安全の向上を図るため、見通しの悪い交差点などへのカーブミラーの設置、交差点の改善、交通規制や信号機の設置に向けた関係機関への要請など、総合的な交通安全対策の充実を図ります。



◆交差点の交通安全対策（中小坂地内）

## ◆水と緑、景観まちづくり方針

### ●越辺川などの水辺環境の維持・保全

○重要な自然・景観資源であるとともに、動植物の生息の場となっている越辺川は、良好な水辺環境の維持・保全を図ります。また、親水空間を生かしたレクリエーションの場としての利用を促進します。

○飯盛川については、自然に配慮した護岸整備のほか、緑化の推進、ごみ投棄の防止活動、清掃美化など、市民に親しみのもてる良好な水辺環境の形成に努めます。

### ●越辺川の水と緑のネットワークの形成

越辺川については、自然環境に配慮しつつ、遊歩道などの整備を進め、緑の拠点や各地区を結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。

### ●東坂戸団地内の桜並木等の緑地資源の維持・保全

東坂戸団地内の桜並木など、地域のシンボルとなっている身近な緑地資源については、周辺住民や所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。



◆東坂戸団地桜並木

### ●集落地の屋敷林などの維持・保全

集落地内の屋敷林、社寺境内林、古木・大木などは、郷土景観を構成する緑地資源であり、所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。



◆屋敷林

### ●地域の特性に応じた良好な景観の形成

- 東坂戸団地をはじめ既存住宅地においては、緑化の促進等により、良好な街並みの形成に努めます。
- 農業集落地については、屋敷林等の維持・保全に努めるとともに、無秩序な開発を抑制し秩序ある土地利用の誘導を図り、郷土景観の維持・保全に努めます。
- 八幡橋の架替事業が行われ、美しい郷土景観の形成に寄与しているため、適切な維持管理を図ります。



◆氷川神社

### ●ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用

大川平三郎翁記念公園として整備した大川道場跡地をはじめ、特徴ある社寺、史跡などの歴史・文化資源については保全を図るとともに、歴史・文化資源を結ぶ遊歩道などまちづくりへの活用に努めます。

### ●上水道施設の整備・充実

上水道については、安定的かつ効率的な供給を図るため、既存の上水道施設の適切な管理を行うとともに、需要に対応した上水道施設の整備・充実を図ります。

### ●集落地における合併処理浄化槽の普及

集落地においては、河川の水質保全の観点から、合併処理浄化槽の普及促進を図るとともに、維持管理の啓発に努めます。



◆大川平三郎顕徳碑



## ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

## ●防災拠点の機能強化と防災意識の高揚

- 水害や震災などの大規模な災害に備えて、三芳野公民館・上谷小学校は、地域防災拠点としての機能強化を図ります。
- 三芳野小学校・上谷小学校は地域の避難所として、備蓄設備など施設の充実を図ります。
- 防災訓練や防災教育を通じて市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。

## ●緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実

洪水調整機能や雨水の流出抑制機能を持つ農地や緑地の保全に努めるとともに、公園、広場、緑地等の確保に努め、防災機能の整備・充実を図ります。

## ●河川の治水安全性の向上

大谷川については、関係機関と連携しながら、内水排水対策を推進し、治水安全性の向上を図ります。



◆三芳野公民館

## ●コミュニティ広場の整備

集落地内の未利用地を活用し、地域の特性を生かした住民の憩い・コミュニケーションの場となる広場の整備を推進します。



◆大谷川樋門

## ●人にやさしい生活環境づくりの推進

三芳野公民館をはじめ、多くの人々が利用する公共施設、公共交通、商業施設などについては、人にやさしくだれもが利用しやすい生活環境づくりをめざして、ユニバーサルデザイン推進基本方針に基づいた取り組みを推進します。

## ●防犯対策の充実

計画的に防犯灯を設置するとともに、防犯に配慮した公園・道路等の維持管理を推進します。

また、市民の防犯意識の高揚に努め、防犯パトロールなど地域が連携した防犯活動を促進します。

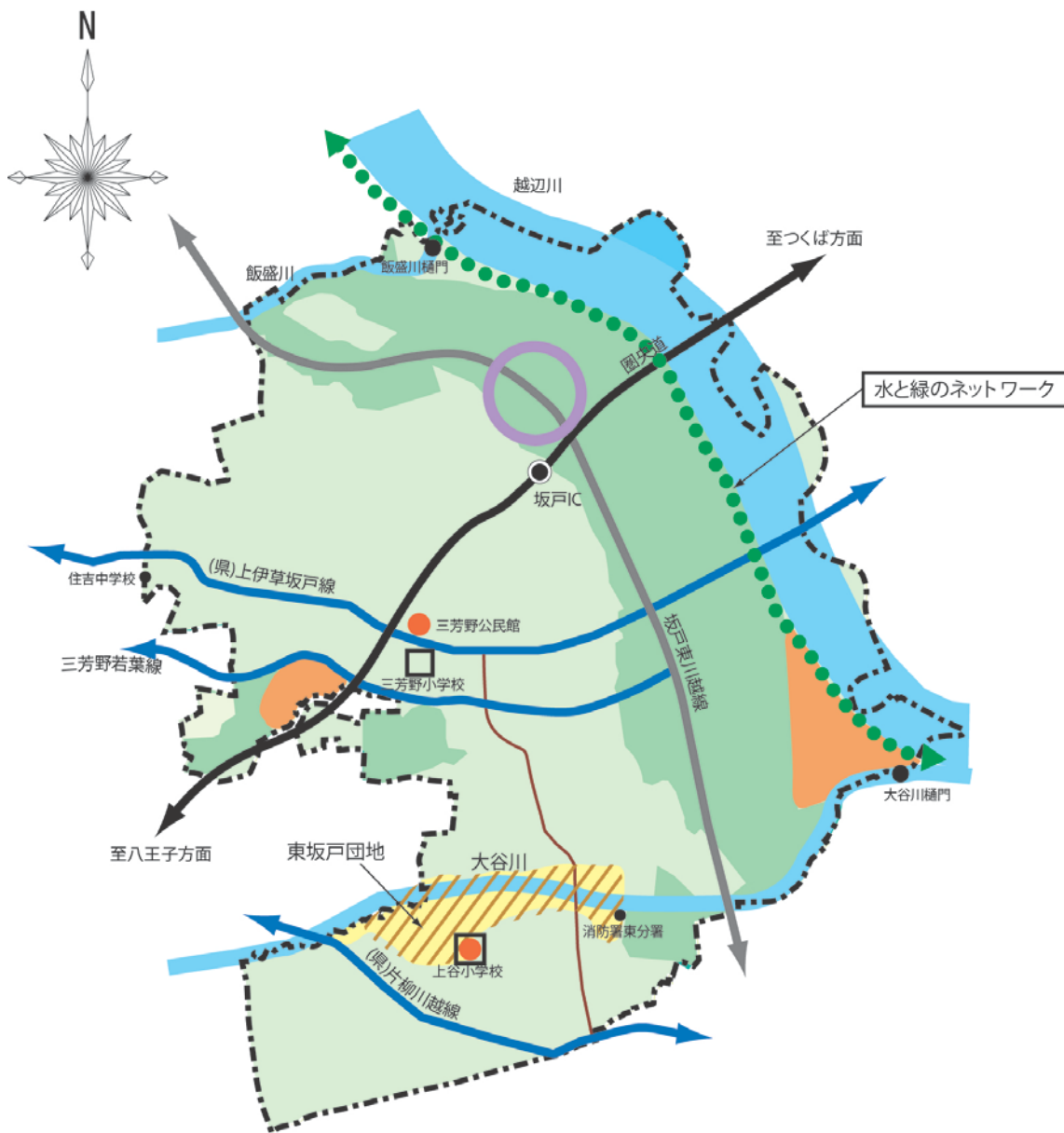


◆東坂戸団地内公園

◆三芳野地区まちづくり方針図

●将来像

みんなで育てる 水と緑と花にいたかれたまち



凡		例	
-----	地区界	■	市街地
———	主な河川	■	農業集落地
——●——	高規格幹線道路	■	農用地
———	主要幹線道路	■	公共施設用地
———	都市幹線道路	■	工業地
———	補助幹線道路	●	主な公共公益施設
○	開発推進地区	■	主な住宅団地
●●●●	水と緑のネットワーク	●	地域防災拠点
		□	避難所

## 2. 勝呂地区

### (1) 勝呂地区の概要

#### ◆地区の位置と面積

勝呂地区は、市の北東部に位置し、東松山市、川島町及び川越市に接しており、越辺川が東松山市、川島町との境を流れています。

地区の区域は、石井、島田、赤尾、塚越、戸宮及び栄となり、面積は、約887.8haです。

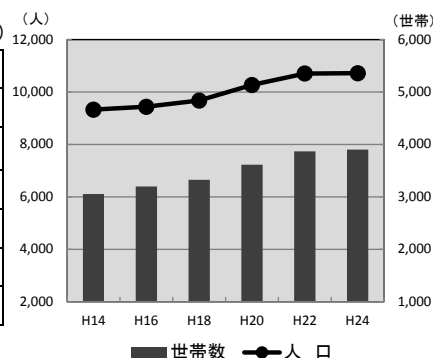


#### ◆地区の現況・特性

##### ■人口・世帯数の推移

(各年10月1日、住民基本台帳)

	人口	増減比(H14年比)	世帯数	増減比(H14年比)
平成14年	9,324	—	3,052	—
平成16年	9,434	1.01	3,197	1.05
平成18年	9,670	1.04	3,324	1.09
平成20年	10,267	1.10	3,611	1.18
平成22年	10,702	1.15	3,865	1.27
平成24年	10,746	1.15	3,902	1.28



人口・世帯数ともに増加してきているが、伸びが鈍化する傾向がみられる。

##### ■土地利用

- ・市街化区域：約70.2ha（石井土地区画整理事業区域）
- ・市街化調整区域：約817.6ha
- ・農地：ほぼ中央部に田園が広く分布し、農用地に指定。
- ・集落：農地を取り囲むように広く点在している。
- ・面的整備：石井土地区画整理事業：施行中（70.2ha）

##### ■主要道路

- ・(主) 日高川島線、(県) 上伊草坂戸線、(県) 片柳川越線、片柳石井線

##### ■主要河川

- ・一級河川：越辺川、飯盛川、準用河川：谷治川

##### ■緑地

- ・大智寺、大宮住吉神社の社寺境内林や屋敷林が多く点在している。

##### ■主な都市公園等

- ・坂戸市民総合運動公園（10.19ha）、赤尾桜堤公園（0.35ha）

##### ■都市計画道路の整備状況（H24. 3. 31現在）

- ・整備済路線：北坂戸名細線、若葉台団地中央通線、石井中央通線、大智寺前通線
- ・整備中及び未整備路線：谷治川通線、坂戸東川越線、片柳石井線
- ・整備率：41.7%

##### ■主要施設

- ・勝呂公民館、市民総合運動公園、歴史民俗資料館、コミュニティセンター、市民健康センター、坂戸保健所、老人福祉センター「ことぶき荘」、勤労福祉センター、東清掃センター、石井水処理センター、勝呂小学校 など

## (2) 勝呂地区の将来像

### ① 勝呂地区の将来像

# 安全・安心な 暮らしを重視したまち

勝呂地区は、のどかな農村風景を特徴とし、越辺川などの水辺環境に恵まれ、史跡なども多く点在しています。これらの風景や歴史的資産を守り・育てていくとともに、「暮らしと環境のまち」をテーマに、地域が自立した、だれもが安心していきいきとくらせるまちをめざします。



◆市民総合運動公園



◆花しょうぶ (塚越地内)

### ② まちづくりの目標

#### ●暮らしを支える営農環境を見直し、地域農業の活力向上をめざします。

都市近郊における農地の活用を検討し、営農環境の維持・向上をめざします。

#### ●安全で快適な交通環境づくりをめざします。

地域間を連絡する幹線道路の整備、生活道路・通学路の改善などを進め、安全で快適な交通環境づくりをめざします。

#### ●暮らしの営みを映す、親しみある風景を守り継承します。

のどかな農村風景、水辺空間、風情ある郷土の風景を大切に守り、親しみある風景を次代に伝えるまちづくりをめざします。

#### ●安心して暮らし続けていける、暮らしを重視したまちづくりを進めます。

「心の豊かさ」、「互助社会」を大切にして、生活と環境に配慮した、だれもが暮らしやすいまちづくりをめざします。

#### ●地域の交流の場づくりを進めていきます。

「気持ちよくあいさつできるまち」をめざし、地域の全ての人がいきいきとくらせるよう、地域の交流の場づくりなどを進めます。

### (3) 勝呂地区のまちづくり方針

#### ① まちづくり方針の体系

##### ◆土地利用方針

###### <課題>

- ・都市拠点機能の強化
- ・良好な住環境の形成
- ・周辺環境に配慮した秩序ある沿道土地利用
- ・優良農地の保全と不耕作地の解消



###### <方針>

- スポーツ・レクリエーション拠点の形成（市民総合運動公園）
- 市民健康センター周辺の行政文化機能の強化
- 施行中の土地区画整理事業の推進
- 集落地の秩序ある土地利用の促進と住環境の維持・向上
- 県道片柳川越線など沿道の適正な土地利用の誘導
- 優良農地の保全及び農地活用の検討

##### ◆道路・交通体系の整備方針

###### <課題>

- ・幹線道路ネットワークの形成
- ・集落地の生活道路の整備
- ・公共交通の充実
- ・歩行者の安全性の確保



###### <方針>

- 都市計画道路の整備の推進
- 生活道路や歩道の整備・改善
- バス路線の充実
- 交通安全対策の充実

##### ◆水と緑、景観まちづくり方針

###### <課題>

- ・身近な水辺空間の保全
- ・水と緑のネットワークの形成
- ・緑の保全・緑化の推進
- ・集落地の良好な景観形成
- ・身近な環境問題への対応
- ・地区の歴史・文化資源の活用
- ・上水道の安定供給



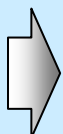
###### <方針>

- 越辺川などの水辺環境の維持・保全
- 越辺川の水と緑のネットワークの形成
- 集落地の屋敷林などの維持・保全
- 地域の特性に応じた良好な街並みの形成
- ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用
- 上水道施設の整備・充実
- 集落地における合併処理浄化槽の普及

##### ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

###### <課題>

- ・防災機能の充実
- ・水害対策
- ・安心・快適な環境づくりへの対応
- ・防犯機能の強化



###### <方針>

- 防災拠点の機能強化と防災意識の高揚
- 緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実
- 河川の治水安全性の向上
- 人にやさしい生活環境づくりの推進
- 防犯対策の充実

② まちづくりの方針

◆土地利用方針

●スポーツ・レクリエーション拠点の形成（市民総合運動公園）

体育館、プール、野球場、テニスコート、多目的運動場や公民館など、多様な市民利用施設が集積する市民総合運動公園は、スポーツ・レクリエーション拠点として施設機能の強化を図るとともに、拠点にふさわしい土地利用の誘導を図ります。



◆市民総合運動公園

●市民健康センター周辺の行政文化機能の強化

各種市民利用施設が集積する市民健康センター周辺は、市役所周辺と並ぶ本市の行政文化拠点として、機能の強化を図るとともに、拠点にふさわしい土地利用の誘導を図ります。



◆市民健康センター

●施行中の土地区画整理事業の推進

土地区画整理事業が実施されている石井地区においては、良好な住環境の形成に向け、地域住民等と協議を進めながら、事業の推進を図ります。



◆石井土地区画整理事業地内

●集落地の秩序ある土地利用の促進と住環境の維持・向上

農業集落地については、地域の良好な環境との調和に配慮した秩序ある土地利用の誘導を図るとともに、住環境の維持・向上に努めます。

●県道片柳川越線など沿道の適正な土地利用の誘導

県道片柳川越線、坂戸東川越線沿道については、周辺環境との調和に配慮した適正な土地利用の誘導を図ります。

●優良農地の保全及び農地活用の検討

地区北部に広がる優良農地については、農業生産の場、田園風景などの郷土景観の維持などの観点から、積極的な維持・保全に努めます。

また、農業振興、地域活性化の観点から、不耕作地の市民農園や観光農園等への活用をはじめ、地域特産品の開発や農産物直売所等の整備のほか、地産地消にも配慮した農地活用を検討します。



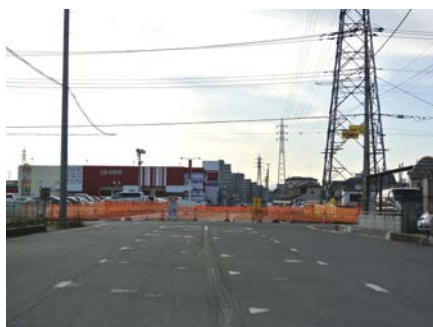
◆田園風景

## ◆道路・交通体系の整備方針

## ●都市計画道路の整備の推進

坂戸ICのアクセス道路である坂戸東川越線、片柳石井線及び谷治川通線については、関係機関と協議し、段階的に整備を推進します。

また、石井土地区画整理事業区域内の都市計画道路については、事業の進捗に併せ、整備を推進します。



◆整備中の都市計画道路

## ●生活道路や歩道の整備・改善

集落地の生活道路については、安全性や利便性の向上を図るため、主要な生活道路を中心に、段階的に整備・改善を図ります。

また、勝呂小学校などの通学路、歩行者の利用が多い道路については、既存歩道の改善、歩車分離などにより、安全な歩行者ルートの確保を図ります。



◆県道上伊草坂戸線（塚越地内）

## ●バス路線の充実

主要地方道日高川島線や県道片柳川越線を通り、坂戸市と川越市や川島町を結ぶ民間の既存バス路線や、地区の北部を通る市内循環バス路線については、住宅整備や道路整備などに併せ、バス利用者の利便性の向上を図ります。

## ●交通安全対策の充実

交通安全の向上を図るため、見通しの悪い交差点などへのカーブミラーの設置、交差点の改善、交通規制や信号機の設置に向けた関係機関への要請など、総合的な交通安全対策の充実を図ります。



◆交差点の交通安全対策（塚越地内）

## ◆水と緑、景観まちづくり方針

### ●越辺川などの水辺環境の維持・保全

- 重要な自然・景観資源であるとともに、動植物の生息の場となっている越辺川は、良好な水辺環境の維持・保全を図ります。また、親水空間を生かしたレクリエーションの場としての利用を促進します。
- 谷治川、飯盛川については、自然に配慮した護岸整備のほか、緑化の推進、ごみ投棄の防止活動、清掃美化など、市民に親しみのもてる良好な水辺環境の形成に努めます。

### ●越辺川の水と緑のネットワークの形成

- 越辺川の河川敷については、自然環境に配慮しつつ、遊歩道の整備を進め、緑の拠点や各地区を結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。



◆越辺川の遊歩道

### ●集落地の屋敷林などの維持・保全

- 集落地内の屋敷林、社寺境内林、古木・大木などは、郷土景観を構成する緑地資源であり、所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。

### ●地域の特性に応じた良好な街並みの形成

- 市民総合運動公園については、拠点地区にふさわしい良好な街並みの形成に努めます。
- 農業集落地については、屋敷林等の維持・保全に努めるとともに、無秩序な開発を抑制し秩序ある土地利用の誘導を図り、郷土景観の維持・保全に努めます。



◆ポピー祭り（戸宮地内）

### ●ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用

- 大宮住吉神社、勝呂神社、大智寺など、特徴ある社寺、史跡などの歴史・文化資源については保全を図るとともに、歴史・文化資源を結ぶ遊歩道などまちづくりへの活用に努めます。



◆大宮住吉神楽

### ●上水道施設の整備・充実

- 上水道については、安定的かつ効率的な供給を図るため、既存の上水道施設の適切な管理を行うとともに、需要に対応した上水道施設の整備・充実を図ります。



### ●集落地における合併処理浄化槽の普及

集落地においては、河川の水質保全の観点から、合併処理浄化槽の普及促進を図るとともに、維持管理の啓発に努めます。

## ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

### ●防災拠点の機能強化と防災意識の高揚

- 水害や震災などの大規模災害に備えて、勝呂公民館は、地域防災拠点としての機能強化を図ります。
- 勝呂小学校は、地域の避難所として、備蓄設備など施設の充実を図ります。
- 防災訓練や防災教育を通じて市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。

### ●緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実

洪水調整機能や雨水の流出抑制機能を持つ農地や緑地の保全に努めるとともに、公園、広場、緑地等の確保に努め、防災機能の整備・充実を図ります。

### ●河川の治水安全性の向上

飯盛川の河川改修については、引き続き関係機関に働きかけます。また、谷治川については、計画的な整備を進め、治水安全性の向上を図ります。



◆飯盛川

### ●人にやさしい生活環境づくりの推進

多くの人が利用する公民館、市民健康センター、老人福祉センター、市民総合運動公園などの公共施設、公共交通、商業施設などについては、人にやさしくだれもが利用しやすい生活環境づくりをめざして、ユニバーサルデザイン推進基本方針に基づいた取組みを推進します。

### ●防犯対策の充実

計画的に防犯灯を設置するとともに、防犯に配慮した公園・道路等の維持管理を推進します。

また、市民の防犯意識の高揚に努め、防犯パトロールなど地域が連携した防犯活動を促進します。



◆勝呂公民館

◆勝呂地区まちづくり方針図

●将来像

安全・安心な 暮らしを重視したまち



凡 例	
-----	地区界
———	主な河川
———	主要幹線道路
———	都市幹線道路
———	補助幹線道路
○ ○ ○	都市の拠点
◀ ● ● ● ▶	水と緑のネットワーク
■	市街地
■	農業集落地
■	農用地
■	公共施設用地
■	工業地
●	主な公共公益施設
●	地域防災拠点
□	避難所

## 3. 坂戸地区

### (1) 坂戸地区の概要

#### ◆地区の位置と面積

坂戸地区は、市の中央部に位置し、南は鶴ヶ島市、北は東松山市に接し、東武東上線坂戸、若葉、北坂戸の3駅を有し、ほぼ全域が市街地を形成しています。

地区の区域は、日の出町、本町、仲町、元町、花影町、三光町、中富町、泉町、緑町、南町、芦山町、薬師町、溝端町、末広町、伊豆の山町、鎌倉町、清水町、柳町、山田町、八幡、関間、千代田、坂戸、浅羽、浅羽野、粟生田、上吉田、片柳及び片柳新田となり、面積は、約987.6haです。

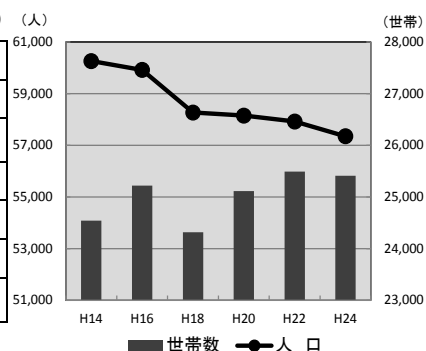


#### ◆地区の現況・特性

##### ■人口・世帯数の推移

(各年10月1日、住民基本台帳) (人)

	人口	増減比(H14年比)	世帯数	増減比(H14年比)
平成14年	60,256	—	24,542	—
平成16年	59,914	0.99	25,219	1.03
平成18年	58,265	0.97	24,316	0.99
平成20年	58,145	0.96	25,114	1.02
平成22年	57,916	0.96	25,490	1.04
平成24年	57,344	0.95	25,410	1.04



人口が減少傾向にあり、世帯数も減少に転じている。

##### ■土地利用

- ・市街化区域：ほとんどの区域
- ・市街化調整区域：北部、西部の一部の区域
- ・農地：北部（国道407号東側）の一部が農用地に指定。
- ・住宅団地：第一住宅団地（S48完成、28ha、計画人口3,400人）、北坂戸団地（S49完成、120ha、計画人口20,000人）、若葉台団地（S55完成、40ha、計画人口6,800人）が立地。
- ・面的整備：土地区画整理事業：施行済（7地区、計350.1ha）、施行中（3地区、計93.1ha）、決定区域（2地区、計49.8ha）

##### ■主要道路

- ・関越道、国道407号、（主）日高川島線、（主）川越坂戸毛呂山線等

##### ■主要河川

- ・一級河川：高麗川、越辺川、飯盛川

##### ■緑地

- ・富士見緑地（0.71ha）、高麗川右岸環境側帯（2.59ha）
- ・その他、永源寺、休台寺等の社寺境内林が点在している。

##### ■主な都市公園等

- ・近隣公園：溝端公園（2.36ha）、芦山公園（2.01ha）、稲荷久保公園（1.20ha）、千代田公園（2.88ha）、その他街区公園40ヶ所、都市緑地2ヶ所 など

##### ■都市計画道路の整備状況（H24. 3. 31現在）

- ・整備済路線：新熊谷入間線、北坂戸名細線、若葉台団地中央通線、駅南通線、薬師上吉田線、芦山片柳線
- ・整備中及び未整備路線：中村上吉田線、中富片柳新田線、新川越坂戸毛呂山線、駅東通線、関間千代田線、片柳中央東通線、片柳中央西通線、坂戸東川越線、片柳石井線、共栄関間線
- ・整備率：79.4%

##### ■主要施設

- ・坂戸市役所、北坂戸出張所、中央公民館、北坂戸公民館、浅羽野公民館、千代田公民館、中央図書館、教育センター、坂戸市文化会館、坂戸市文化施設オルモ、環境学館いずみ、勤労女性センター、小学校7校、中学校4校、高校3校、女子栄養大学、県立坂戸ろつ学園 など

## (2) 坂戸地区の将来像

### ① 坂戸地区の将来像

# いつまでも住み続けられる元気なまち、 子どもにたくせるまち

坂戸地区は、交通の利便性が良く、多くの都市機能が集積する地区です。また、潤いある水辺や公園、並木道など、特色ある豊かな緑地も合わせ持っています。

市の中心としての顔づくりや、「いつまでも住み続けられる元気なまち」をテーマに、次世代へ伝えていくまちづくりをめざします。



◆坂戸駅周辺



◆坂戸よさこい

### ② まちづくりの目標

#### ●駅周辺の魅力づくりと活性化を進めます。

坂戸駅周辺の整備による中心市街地の魅力づくりと活性化を進めます。

#### ●地区の特性に応じた土地利用をめざします。

整備方策の検討、遊休地の有効活用などを促進するとともに、市民と行政の協働による地区の特性に応じた土地利用をめざします。

#### ●歴史・文化・自然を大切にしたい美しい街並みを創造します。

歴史・文化を守り、伝えるとともに、並木道の整備などにより自然と調和した美しい街並み景観の創造をめざします。

#### ●くらしやすく、活気あるまちをめざします。

だれもがくらしやすいまちづくりをめざします。また、施設の有効活用など、世代間の情報交流を高め、活気あるまちづくりをめざします。

#### ●災害に強い安心・安全なまちづくりをめざします。

幹線道路の整備、狭あい道路の解消、建物の不燃化促進など、防災性の向上を図るとともに、治水対策の促進により災害に強いまちづくりをめざします。

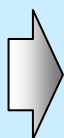
### (3) 坂戸地区のまちづくり方針

#### ① まちづくり方針の体系

##### ◆土地利用方針

###### <課題>

- 都市拠点機能の強化
- 良好な住環境の形成
- 良好な工業生産環境の形成
- 周辺環境に配慮した秩序ある沿道土地利用



###### <方針>

- 中心市街地を形成する坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の活性化
- 坂戸駅北口周辺の整備・活性化の検討
- 市役所周辺の行政文化機能の強化
- 若葉駅東口の文教拠点の育成
- 施行中の土地区画整理事業の推進
- 都市基盤未整備地区の住環境改善
- 既存住宅団地における住環境の維持・向上
- 工業団地における操業環境の維持
- 主要幹線道路の沿道土地利用の促進

##### ◆道路・交通体系の整備方針

###### <課題>

- 交通拠点の環境整備
- 幹線道路ネットワークの形成
- 身近な交通環境の改善
- 公共交通の充実
- 歩行者の安全性の確保



###### <方針>

- 坂戸駅前広場の整備・改善
- 駅周辺のバリアフリー化と利便性の向上
- 駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進
- 都市計画道路の整備の推進
- 狭あい道路の整備・改善
- 生活道路や歩道の整備・改善
- バス路線の充実
- 交通安全対策の充実

##### ◆水と緑、景観まちづくり方針

###### <課題>

- 身近な水辺空間の保全
- 水と緑のネットワークの形成
- 緑の保全・緑化の推進
- 市街地の良好な景観形成
- 地区の歴史・文化資源の活用
- 上水道の安定供給
- 下水道の整備



###### <方針>

- 高麗川、越辺川などの水辺環境の維持・保全
- 高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成
- 高麗川、越辺川の水と緑のネットワークの形成
- 市街地内の緑地資源の維持・保全
- 身近な公園の整備・充実
- 地域の特性に応じた良好な街並みの形成
- ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用
- 上水道施設の整備・充実
- 下水道の整備の推進

##### ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

###### <課題>

- 防災機能の充実
- 安心・快適な環境づくりへの対応
- 防犯機能の強化



###### <方針>

- 防災拠点の機能強化と防災意識の高揚
- 市街地の防災性の向上
- 緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実
- 人にやさしい生活環境づくりの推進
- 防犯対策の充実

② まちづくりの方針

◆土地利用方針

●中心市街地を形成する坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の活性化

- 坂戸駅周辺については、中心商業拠点として、駅周辺整備や中心的な商業、業務機能の集積を図るための調査・研究を進め、計画的な中心市街地の活性化を推進します。
- 若葉駅周辺については、準中心商業拠点として、多様な商業、業務機能の集積を図り、活力ある商業地の形成をめざします。
- 北坂戸駅周辺については、準中心商業拠点として、既存商業施設の集積を生かすとともに、駅周辺の整備を進め、地域サービスを中心とした商業地の充実を図ります。



◆坂戸駅北口周辺

●坂戸駅北口周辺の整備・活性化の検討

坂戸駅周辺については、中心市街地の活性化と併せ、都市機能の強化と活力の向上を図るため、北口駅前広場の整備、都市計画道路の整備、駅前再開発、駅周辺の住環境整備など、総合的な市街地の整備・改善に向けた調査・研究を進めます。



◆坂戸市役所庁舎

●市役所周辺の行政文化機能の強化

官公署や公民館などの市民利用施設が集積する市役所周辺については、利便性が高い行政文化拠点として、機能の強化を図ります。



◆若葉駅東口周辺

●若葉駅東口の文教拠点の育成

大学などの教育施設が立地する若葉駅東口周辺については、大学や地域が連携し、良好な環境を有する文教拠点機能の育成を図ります。

●施行中の土地区画整理事業の推進

土地区画整理事業が進められている坂戸中央2日の出町、関間四丁目、片柳地区においては、良好な居住環境の形成に向けて、地域住民等との協議を進めながら、事業の推進を図ります。

また、整備が予定されている地区については、地域住民等と協議しながら事業化に向けて調査・研究を進めます。



◆関間四丁目土地区画整理地内

### ●都市基盤未整備地区の住環境改善

都市基盤が未整備な住宅地や密集している住宅地については、関連事業等との連携を図りながら、狭あい道路の解消など調査・研究を進め、計画的な住環境の改善を図ります。



◆北坂戸団地

### ●既存住宅団地における住環境の維持・向上

計画的に整備された北坂戸団地、若葉台団地、第一住宅団地等の大規模住宅団地や周辺の既存住宅地については、今後も住環境の維持・向上を図ります。



◆富士見工業団地

### ●工業団地における操業環境の維持

計画的に整備された富士見工業団地は、市の工業生産・研究開発拠点として、操業環境を維持します。



◆国道 407 号

### ●主要幹線道路の沿道土地利用の促進

国道 407 号沿道片柳地区については、周辺環境に配慮しつつ、商業施設を集積し良好な沿道利用を促進します。

また、主要幹線道路沿道についても、周辺環境に配慮し、商業施設などの良好な沿道土地利用の集積を図ります。

## ◆道路・交通体系の整備方針

### ●坂戸駅前広場の整備・改善

交通結節点機能の強化を図るため、坂戸駅前広場の整備・改善を推進します。



◆坂戸駅

### ●駅周辺のバリアフリー化と利便性の向上

坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の駅前広場及び周辺道路等については、歩道の段差解消・改善、案内標示の整備などのバリアフリー化を推進するとともに、利便性の向上を図ります。

また、電線類の地中化を推進することで、交通の利便性や都市景観の向上を図るとともに、市のシンボルとなるような道路づくりを推進します。

### ●駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進

坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅の鉄道駅周辺については、交通拠点機能の強化を図るため、周辺整備と連携して駐車場や駐輪場の整備を促進します。



◆駅周辺駐輪場

### ●都市計画道路の整備の推進

坂戸駅周辺の中心市街地の骨格を形成する駅東通線や中富片柳新田線をはじめ、市街地内の未整備路線については、段階的に整備を推進します。

### ●狭あい道路の整備・改善

消防車等の緊急車両のアクセスが困難な狭あい道路など、防災上支障のある生活道路の整備・改善を図ります。



◆駅東通線

### ●生活道路や歩道の整備・改善

生活道路については、安全性や利便性の向上を図るため、主要な生活道路を中心に、段階的に整備・改善を図ります。

また、買い物や通学のルートとなっている道路については、歩道と車道の分離を進め、安全な歩行者ルートの確保を図ります。

### ●バス路線の充実

隣接する市町と各鉄道駅を結ぶ民間の既存バス路線や、生活者の日常移動を支援する市内循環バス路線については、住宅整備や道路整備などに併せ、バス利用者の利便性の向上を図ります。



◆市内循環バス

### ●交通安全対策の充実

交通安全の向上を図るため、見通しの悪い交差点などへのカーブミラーの設置、交差点の改善、交通規制や信号機の設置に向けた関係機関への要請など、総合的な交通安全対策の充実を図ります。



◆交通安全運動



## ◆水と緑、景観まちづくり方針

## ●高麗川、越辺川などの水辺環境の維持・保全

- 重要な自然・景観資源であるとともに、動植物の生息の場となっている高麗川や越辺川については、良好な水辺環境の維持・保全を図ります。
- 飯盛川については、自然に配慮した護岸整備のほか、緑化の推進、ごみ投棄の防止活動、清掃美化など、市民に親しみのもてる良好な水辺環境の形成に努めます。

## ●高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成

高麗川は、水辺環境の保全に配慮して、市民と協働で進められている「高麗川ふるさとの川整備事業」の推進を図るとともに、良好な水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成に努めます。



◆高麗川右岸環境側帯

## ●高麗川、越辺川の水と緑のネットワークの形成

高麗川や越辺川の河川敷については、自然環境に配慮しつつ、遊歩道の整備を進め、緑の拠点や各地区を結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。



◆永源寺

## ●市街地内の緑地資源の維持・保全

市街地や周辺住宅地に点在する屋敷林、社寺境内林などの身近な緑地資源については、所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。

## ●身近な公園の整備・充実

市民の身近な憩いの場、コミュニケーションの場となる公園、広場、緑地、ポケットパークなどの整備を推進するとともに、既存の都市公園については、利用ニーズに合わせた適切な維持管理と施設の充実を図ります。



◆花いっぱい運動（片柳新田地内）

### ●地域の特性に応じた良好な街並みの形成

- 北坂戸団地、若葉台団地、第一住宅団地などの住宅地については、良好な街並みの維持・形成を図ります。その他の既存住宅地においては、緑化の促進等により、良好な街並みの形成に努めます。
- 坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺などの商業地については、にぎわいのある街並み形成を促進します。
- 国道407号沿道については、周辺環境に調和した街並みの形成を促進します。
- 大規模な工場等が立地する富士見工業団地や新たな工場等の立地に際しては、敷地内の緑地の保全及び緑化の促進を図ります。

### ●ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用

坂戸神社や永源寺など、特徴ある社寺、史跡などの歴史・文化資源については保全を図るとともに、歴史・文化資源を結ぶ遊歩道などまちづくりへの活用に努めます。



◆坂戸駅南口周辺

### ●上水道施設の整備・充実

上水道については、安定的かつ効率的な供給を図るため、既存の上水道施設の適切な管理を行うとともに、需要に対応した上水道施設の整備・充実を図ります。



◆若葉台団地中央通線

### ●下水道の整備の推進

公衆衛生の向上や河川の水質保全等の観点から、下水道事業計画区域を対象に整備を推進します。



◆釈尊降誕祭（永源寺）

## ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

## ●防災拠点の機能強化と防災意識の高揚

- 災害対策本部として位置づけられている市役所については、都市防災の拠点として機能強化を図ります。
- 水害や震災などの大規模災害に備えて、坂戸市文化会館・中央公民館・北坂戸公民館・千代田公民館・浅羽野公民館・県立坂戸ろう学園は、地域防災拠点としての機能強化を図ります。
- 小・中学校は地域の避難所として、備蓄設備など施設の充実を図ります。
- 防災訓練や防災教育を通じて市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。

## ●市街地の防災性の向上

狭あい道路や袋地状道路の整備・改善、消防車等の緊急車両のアクセスルートや避難ルートを確保するとともに、防火・準防火地域の指定により建物の不燃化・耐震化などを促進し、市街地の防災性の向上を図ります。



◆防災訓練

## ●緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実

雨水の流出抑制機能、延焼遮断機能を持つ緑地の保全に努めるとともに、公園、広場、緑地等の確保に努め、防災機能の整備・充実を図ります。



◆坂戸市文化会館

## ●人にやさしい生活環境づくりの推進

多くの人が利用する公共施設、公共交通、商業施設などについては、人にやさしくだれもが利用しやすい生活環境づくりをめざして、ユニバーサルデザイン推進基本方針に基づいた取組みを推進します。

## ●防犯対策の充実

計画的に防犯灯を設置するとともに、防犯に配慮した公園・道路等の維持管理を推進します。

また、市民の防犯意識の高揚に努め、防犯パトロールなど地域が連携した防犯活動を促進します。



◆環境学館いすみ

◆坂戸地区まちづくり方針図

●将来像

いつまでも住み続けられる元気なまち、  
子どもにたくせるまち



凡		例	
---	地区界	■	市街地
- - -	市街化区域	■	農業集落地
—	主な河川	■	農用地
—	鉄道・駅	■	公共施設用地
—	高規格幹線道路	■	商業地
—	主要幹線道路	■	工業地
—	都市幹線道路	■	主な公園・緑地
—	補助幹線道路	●	主な公共公益施設
●	都市の拠点	■	主な住宅団地
◀○○○▶	水と緑の骨格軸	●	災害対策本部
◀●●●▶	水と緑のネットワーク	●	地域防災拠点
○	開発推進地区	□	避難所
		▲	特別避難所

# 4. 入西地区

## (1) 入西地区の概要

### ◆地区の位置と面積

入西地区は、市の西部に位置し、北は東松山市、鳩山町、西は毛呂山町に接し、越辺川が東松山市、鳩山町との境を、高麗川が地区の南縁部を流れています。また、地区の中央部は、良好な市街地が形成されつつあります。

地区の区域は、新堀、堀込、小山、善能寺、竹之内、長岡、北浅羽、今西、金田、沢木、東和田、新ヶ谷、戸口、中里、塚崎、北峰、北大塚及びにっさい花みず木となり、面積は、約717.9haです。

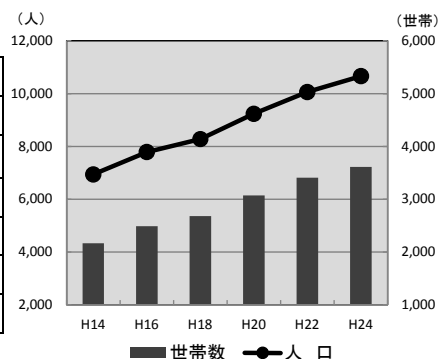


### ◆地区の現況・特性

#### ■人口・世帯数の推移

(各年10月1日、住民基本台帳)

	人口	増減比(H14年比)	世帯数	増減比(H14年比)
平成14年	6,941	—	2,167	—
平成16年	7,787	1.12	2,490	1.15
平成18年	8,278	1.19	2,680	1.24
平成20年	9,238	1.33	3,070	1.42
平成22年	10,060	1.45	3,408	1.57
平成24年	10,661	1.54	3,611	1.67



人口・世帯数ともに大きく増加してきている。

#### ■土地利用

- ・市街化区域：約119.3ha (にっさい花みず木)
- ・市街化調整区域：約598.6ha
- ・農地：東部及び北部に広く分布し、農用地に指定。
- ・集落：市街地周辺に点在している。
- ・面的整備：坂戸入西特定土地区画整理事業：施行済(119.3ha)

#### ■主要道路

- ・関越道、(主)川越坂戸毛呂山線、(県)ときがわ坂戸線、北入西幹線、入西赤沼線

#### ■主要河川

- ・一級河川：高麗川、越辺川、葛川

#### ■緑地

- ・北浅羽桜堤公園(2.64ha)
- ・その他、三福寺、大福寺等の社寺境内林や屋敷林が多く点在している。

#### ■主な都市公園等

- ・近隣公園：入西公園(2.00ha)、東和田運動公園(2.53ha)、北入西運動公園(1.70ha) など

#### ■都市計画道路の整備状況 (H24. 3. 31現在)

- ・整備済路線：入西環状線、入西中央線、入西せせらぎ通り線
- ・整備中及び未整備路線：新川越坂戸毛呂山線、入西赤沼線
- ・整備率：89.9%

#### ■主要施設

- ・入西公民館、サンテさかど、西清掃センター、入西小学校 など

## (2) 入西地区の将来像

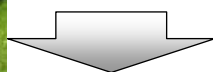
### ① 入西地区の将来像

# あふれる自然と豊かな環境に育まれた 互いに理解しあえるやさしいまち

入西地区は、高麗川と越辺川に囲まれ、社寺境内林や天然記念物などが点在するなど豊かな自然環境を持っています。また、につきい花みず木地区では、良好な住環境が整い、周辺の既存集落との調和ある街並みが形成されています。これらの環境を守り、生かし、「互いに理解しあえるやさしいまち」の形成へ向けたまちづくりを進めていきます。



◆入西せせらぎ通り線



◆ビャクシン  
(石上神社)

### ② まちづくりの目標

#### ●身近に農業とふれあえる営農環境づくりをめざします。

農地の保全と併せ、産学連携による農を主体に地区の活性化策を検討するなど、身近に農業とふれあえる営農環境づくりをめざします。

#### ●安全・安心な交通環境づくりをめざします。

幹線道路へのアクセスや通学路の整備を進め、安全で安心な交通環境づくりをめざします。

#### ●自然・歴史・文化を守り伝え、環境に配慮したまちづくりをめざします。

きれいな水や緑、歴史・文化を大切に守り、引き継ぐため、環境に配慮したまちづくりをめざします。

#### ●地区の特性を踏まえた安全で安心してくらすまちづくりをめざします。

地区の特性を踏まえ、身近な生活道路の改善、水辺の保全、河川の治水安全性の向上に向けた整備を進めるとともに、安全で安心な住環境づくりをめざします。

#### ●思いやりのあるまちづくりをめざします。

福祉活動、ボランティア活動などを支える仕組み・組織づくりを進め、いきいきとくらすまちづくりをめざします。

### (3) 入西地区のまちづくり方針

#### ① まちづくり方針の体系

##### ◆土地利用方針

###### <課題>

- ・にっさい花みず木地区の良好な住環境の維持
- ・集落地の良好な住環境の形成
- ・優良農地の保全と不耕作地の解消



###### <方針>

- にっさい花みず木地区の周辺環境と調和した土地利用の誘導
- 坂戸西スマートIC周辺の土地利用の推進
- 集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上
- 優良農地の保全及び農地活用の検討

##### ◆道路・交通体系の整備方針

###### <課題>

- ・道路ネットワークの形成
- ・集落地の生活道路の整備
- ・公共交通の充実
- ・歩行者の安全性の確保



###### <方針>

- 関越道坂戸西スマートICへのアクセス道路の整備
- 都市計画道路の整備の推進
- 生活道路や歩道の整備・改善
- バス路線の充実
- 交通安全対策の充実

##### ◆水と緑、景観まちづくり方針

###### <課題>

- ・身近な水辺空間の保全
- ・水と緑のネットワークの形成
- ・緑の保全・緑化の推進
- ・身近な環境問題への対応
- ・集落地の良好な景観形成
- ・地区の歴史・文化資源の活用
- ・上水道の安定供給



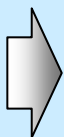
###### <方針>

- 高麗川、越辺川などの水辺環境の維持・保全
- 高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成
- 高麗川、越辺川の水と緑のネットワークの形成
- 集落地の屋敷林などの維持・保全
- ステゴビルなどの天然記念物の保全
- 地域の特性に応じた良好な街並みの形成
- ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用
- 上水道施設の整備・充実
- 集落地における合併処理浄化槽の普及

##### ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

###### <課題>

- ・防災機能の充実
- ・身近な公益施設の充実
- ・安心・快適な環境づくりへの対応
- ・防犯機能の強化



###### <方針>

- 防災拠点の機能強化と防災意識の高揚
- 緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実
- 公益施設の設置に向けた関係機関への要請
- 人にやさしい生活環境づくりの推進
- 防犯対策の充実

② まちづくりの方針

◆土地利用方針

●にっさい花みず木地区の周辺環境と調和した土地利用の誘導

にっさい花みず木地区は、住宅、生活サービス、商業・工業などの多様な機能誘致を促進し、生活・産業複合拠点として、職住近接型の複合的な土地利用の形成を図り、地区計画の誘導によって、良好な周辺環境と調和した秩序ある土地利用を進めます。



◆にっさい花みず木地内

●坂戸西スマートIC周辺の土地利用の推進

坂戸西スマートIC周辺については、広域的な交通の利便性をいかした工業・流通系の土地利用の推進を図り、にっさい花みず木地区と一体的なまちづくりを進めます。

●集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上

農業集落地については、地域の良好な環境との調和に配慮した秩序ある土地利用の誘導を図るとともに、住環境の維持・向上に努めます。



◆農業集落地

●優良農地の保全及び農地活用の検討

高麗川や越辺川沿いに広がる優良農地については、農業生産の場、田園風景などの郷土景観の維持などの観点から、積極的な維持・保全に努めます。

また、農業振興、地域活性化の観点から、不耕作地の市民農園や観光農園等への活用をはじめ、地域特産品の開発や農産物直売所等の整備のほか、地産地消にも配慮した農地活用を検討します。



◆優良農地



## ◆道路・交通体系の整備方針

## ●関越道坂戸西スマートICへのアクセス道路の整備

入西地区において関越道坂戸西スマートICの整備が進められているため、アクセス道路の整備を推進します。

## ●都市計画道路の整備の推進

入西赤沼線の未整備区間の整備を推進します。

## ●生活道路や歩道の整備・改善

集落地の生活道路については、安全性や利便性の向上を図るため、主要な生活道路を中心に、段階的に整備・改善を図ります。

また、入西小学校などの通学路、歩行者の利用が多い道路については、既存歩道の改善、歩車分離などにより、安全な歩行者ルートの確保を図ります。

## ●バス路線の充実

北坂戸駅とにっさい花みず木地区、また、鳩山町方面を結ぶ民間の既存バス路線や、北坂戸駅と各施設を結ぶ市内循環バス路線については、住宅整備や道路整備などに併せ、バス利用者の利便性の向上を図ります。

## ●交通安全対策の充実

交通安全の向上を図るため、見通しの悪い交差点などへのカーブミラーの設置、交差点の改善、交通規制や信号機の設置に向けた関係機関への要請など、総合的な交通安全対策の充実を図ります。



◆入西環状線



◆新川越坂戸毛呂山線



◆生活道路（新堀地内）

## ◆水と緑、景観まちづくり方針

## ●高麗川、越辺川などの水辺環境の維持・保全

○重要な自然・景観資源であるとともに、動植物の生息の場となっている高麗川や越辺川については、良好な水辺環境の維持・保全を図ります。

○葛川については、自然に配慮した護岸整備のほか、緑化の推進、ごみ投棄の防止活動、清掃美化など、市民に親しみのもてる良好な水辺環境の形成に努めます。

●高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成

高麗川は、水辺環境の保全に配慮して、市民と協働で進められている「高麗川ふるさとの川整備事業」の推進を図るとともに、良好な水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成に努めます。



◆ステゴビル

●高麗川、越辺川の水と緑のネットワークの形成

高麗川や越辺川の河川敷については、自然環境に配慮しつつ、遊歩道の整備を進め、緑の拠点や各地区を結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。

●集落地の屋敷林などの維持・保全

集落地内の屋敷林、社寺境内林、古木・大木などは、郷土景観を構成する緑地資源であり、所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。



◆入西せせらぎ通り線と街並み

●ステゴビルなどの天然記念物の保全

天然記念物となっているステゴビル（植物）やビャクシン（古木）は、地区を代表する自然・景観資源として、保全を図ります。



◆善能寺機神様

●地域の特性に応じた良好な街並みの形成

- にっさい花みず木地区などの住宅地については、良好な街並みの維持に努めます。
- 農業集落地については、屋敷林等の維持・保全に努めるとともに、無秩序な開発を抑制し秩序ある土地利用の誘導を図り、郷土景観の維持・保全に努めます。

●ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用

石上神社や万福寺など、特徴ある社寺、史跡などの歴史・文化資源については保全を図るとともに、歴史・文化資源を結ぶ遊歩道などまちづくりへの活用に努めます。



◆北浅羽の獅子舞

●上水道施設の整備・充実

上水道については、安定的かつ効率的な供給を図るため、既存の上水道施設の適切な管理を行うとともに、需要に対応した上水道施設の整備・充実を図ります。

### ●集落地における合併処理浄化槽の普及

集落地においては、河川の水質保全の観点から、合併処理浄化槽の普及促進を図るとともに、維持管理の啓発に努めます。

## ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

### ●防災拠点の機能強化と防災意識の高揚

- 水害や震災などの大規模災害に備えて、入西公民館・サンテさかどは、地域防災拠点としての機能強化を図ります。
- 入西小学校・サンテさかどは、地域の避難所として、備蓄設備など施設の充実を図ります。
- 防災訓練や防災教育を通じて市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。

### ●緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実

洪水調整機能や雨水の流出抑制機能を持つ農地や緑地の保全に努めるとともに、公園、広場、緑地等の確保に努め、防災機能の整備・充実を図ります。

### ●公益施設の設置に向けた関係機関への要請

人口の増加に伴い、医療施設などの公益施設の設置について、関係機関に要請していきます。



◆サンテさかど

### ●人にやさしい生活環境づくりの推進

(仮称)入西地域交流センターをはじめ、多くの人が利用する公共施設、公共交通、商業施設などについては、人にやさしくだれもが利用しやすい生活環境づくりをめざして、ユニバーサルデザイン推進基本方針に基づいた取組みを推進します。



◆入西小学校

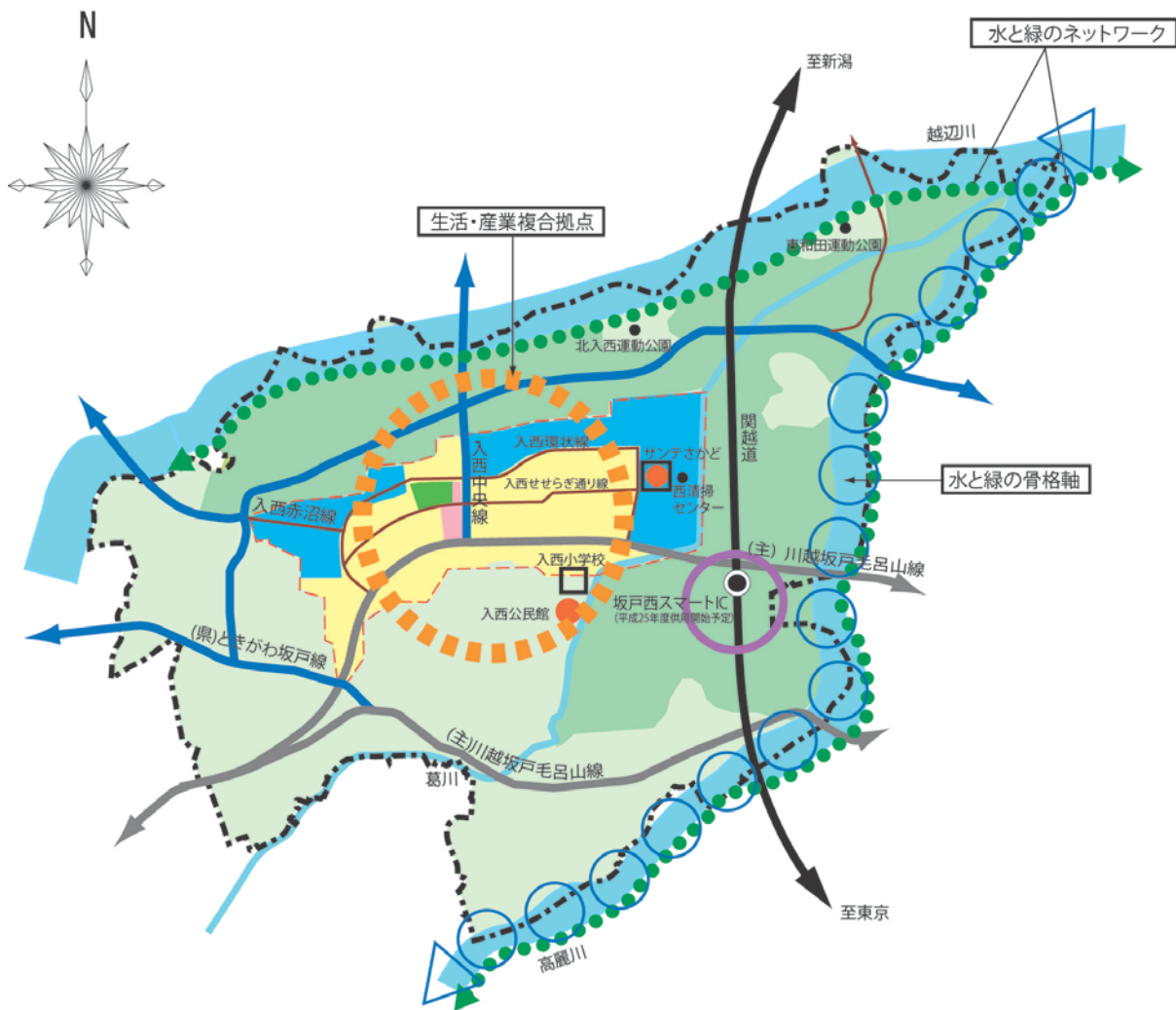
### ●防犯対策の充実

- 計画的に防犯灯を設置するとともに、防犯に配慮した公園・道路等の維持管理を推進します。
- 交番などの防犯施設の設置については、関係機関に要請していきます。
- 市民の防犯意識の高揚に努め、防犯パトロールなど地域が連携した防犯活動を促進します。

◆入西地区まちづくり方針図

●将来像

あふれる自然と豊かな環境に育まれた  
互いに理解しあえるやさしいまち



凡		例		
---	地区界	土地利用	市街地	
- - -	市街化区域		農業集落地	
—	主な河川		農用地	
—●—	高規格幹線道路		商業地	
—	主要幹線道路		工業地	
—	都市幹線道路		主な公園・緑地	
—	補助幹線道路		●	主な公共公益施設
○	都市の拠点		●	地域防災拠点
◀○▶	水と緑の骨格軸		□	避難所
◀●●●▶	水と緑のネットワーク		○	開発推進地区

## 5. 大家地区

### (1) 大家地区の概要

#### ◆地区の位置と面積

大家地区は、市の最西端に位置し、東南は鶴ヶ島市、日高市、西は毛呂山町に接し、東武越生線西大家駅を有し、高麗川が地区中央部を流れています。

地区の区域は、森戸、多和目、四日市場、厚川、萱方、欠ノ上、成願寺、けやき台、西坂戸及び鶴舞となり、面積は、約690.7haです。

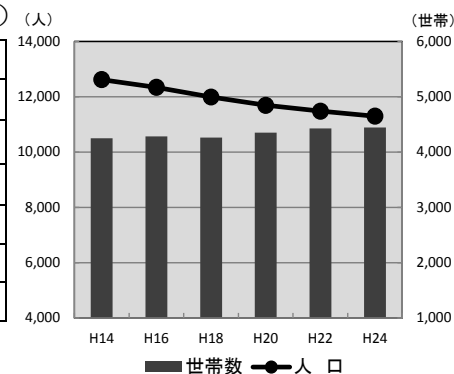


#### ◆地区の現況・特性

##### ■人口・世帯数の推移

(各年10月1日、住民基本台帳) (人)

	人口	増減比(H14年比)	世帯数	増減比(H14年比)
平成14年	12,618	—	4,248	—
平成16年	12,336	0.98	4,282	1.01
平成18年	11,988	0.95	4,262	1.00
平成20年	11,690	0.93	4,348	1.02
平成22年	11,478	0.91	4,425	1.04
平成24年	11,295	0.90	4,441	1.05



人口が減少傾向にあり、世帯数の伸びも鈍化する傾向にある。

##### ■土地利用

- ・市街化区域：鶴舞団地付近、西坂戸団地付近
- ・市街化調整区域：その他の区域
- ・農地：欠ノ上、森戸、多和目の一部が農用地に指定。
- ・集落：地区のほぼ全域に集落が点在している。
- ・面的整備：西坂戸土地区画整理事業：施行済(7.1ha)

##### ■主要道路

- ・(主)日高川島線、(県)川越越生線

##### ■主要河川

- ・一級河川：高麗川、葛川

##### ■緑地

- ・城山をはじめ社寺境内林や屋敷林が多く点在している。

##### ■主な都市公園等

- ・萱方運動公園(0.95ha)、西坂戸運動公園(1.49ha)、森戸運動公園(1.28ha) など

##### ■都市計画道路の整備状況 (H24. 3. 31現在)

- ・整備中及び未整備路線：一本松通り線
- ・整備率：0.0%
- ・構想路線：(仮)新川越越生線

##### ■主要施設

- ・大家公民館、城山公民館、老人福祉センター「城山荘」、大家小学校、城山小学校、若宮中学校、城山中学校、県立坂戸西高校、城西大学、城西短期大学、明海大学、東京国際大学 など

## (2) 大家地区の将来像

### ① 大家地区の将来像

# 夢と希望 そして文化の香り高い 川と緑のまち

大家地区は、自然に恵まれ、風情ある農業集落地の風景が特色となっています。歴史と文化、高麗川と城山に代表される水と緑を生かし、「みんなで参加、夢と希望でまちづくり」をテーマとし、文化の香り高い、自然と調和したまちづくりをめざします。



◆城山と高麗川の水辺



◆多和目天神橋

### ② まちづくりの目標

#### ●営農環境を守り、里の風景づくりをめざします。

営農環境を維持・保全するとともに、不耕作地の活用を検討し、自然と調和した里の風景づくりをめざします。

#### ●アクセス利便性の向上による安心・快適な交通環境づくりをめざします。

駅周辺や幹線道路の整備によるアクセス利便性の向上と合わせ、歩道や通学路など安全な道の道づくりを進め安心・快適な交通環境づくりをめざします。

#### ●水と緑を守り、生かしたまちづくりをめざします。

城山の緑地や高麗川の水辺など豊かな自然環境を守り、遊歩道の整備を進めるなど水と緑を生かしたまちづくりをめざします。また、治水安全性の向上をめざします。

#### ●歴史・文化を守り伝えるまちづくりをめざします。

地区には、郷土の面影を残す寺社や、獅子舞などの有形・無形の文化財が数多くあります。この大切な資源を次代へ伝え、歴史・文化を守るまちづくりをめざします。

#### ●人を育てるまちづくりをめざします。

大学と地域の連携や身近な交流の場の形成に努め、人を育てるまちづくりをめざします。

### (3) 大家地区のまちづくり方針

#### ① まちづくり方針の体系

##### ◆土地利用方針

###### <課題>

- ・道路整備に併せた新たな土地利用
- ・市拠点機能の強化
- ・良好な住環境の形成
- ・優良農地の保全と不耕作地の解消



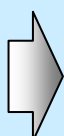
###### <方針>

- 自然環境と調和した土地利用の検討
- 大学と連携した文教拠点の育成
- 既存の住宅団地における住環境の維持・向上
- 集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上
- 優良農地の保全及び農地活用の検討

##### ◆道路・交通体系の整備方針

###### <課題>

- ・(仮)新川越越生線の整備
- ・西大家駅周辺の道路網の検討
- ・集落地の生活道路の整備
- ・橋りょうの整備改善
- ・公共交通の充実
- ・歩行者の安全性の確保



###### <方針>

- 近隣市町との連携による(仮)新川越越生線の整備の促進
- 西大家駅周辺の道路網の検討
- 生活道路や歩道の整備・改善
- 橋りょうの適正な維持管理と整備
- バス路線の充実
- 交通安全施設の充実

##### ◆水と緑、景観まちづくり方針

###### <課題>

- ・身近な水辺空間の保全と活用
- ・水と緑のネットワークの形成
- ・緑の保全・緑化の推進
- ・集落地の良好な景観形成
- ・身近な環境問題への対応
- ・地区の歴史・文化資源の活用
- ・上水道の安定供給



###### <方針>

- 高麗川などの水辺環境の維持・保全
- 高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成
- 高麗川の水と緑のネットワークの形成
- 城山周辺の自然環境の保全と市民の憩いの場としての活用
- 集落地の屋敷林などの維持・保全
- 自然環境や動植物の生息環境の維持・保全
- 地域の特性に応じた良好な街並みの形成
- ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用
- 上水道施設の整備・充実
- 集落地における合併処理浄化槽の普及

##### ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

###### <課題>

- ・防災機能の充実
- ・安心・快適な環境づくりへの対応
- ・防犯機能の強化



###### <方針>

- 防災拠点の機能強化と防災意識の高揚
- 緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実
- 人にやさしい生活環境づくりの推進
- 防犯対策の充実

② まちづくりの方針

◆土地利用方針

●自然環境と調和した土地利用の検討

四日市場、多和目地区については、大学や民間企業と協働しつつ、農をいかした環境・健康・観光の拠点として、自然と調和した土地利用を検討します。

森戸地区については、広域幹線道路計画や集積する文教拠点との連携を視野に入れ、良好な田園風景など自然環境をいかした土地利用を検討します。

●大学と連携した文教拠点の育成

大学などの教育施設が立地するけやき台地区については、大学や地域と連携し、生涯学習などの文教拠点機能の育成を図ります。



◆けやき台周辺

●既存の住宅団地における住環境の維持・向上

計画的に整備された西坂戸団地、鶴舞団地などの大規模住宅団地については、住環境の維持・向上を図ります。

●集落地の秩序ある土地利用の誘導と住環境の維持・向上

農業集落地については、地域の良好な環境との調和に配慮した秩序ある土地利用の誘導を図るとともに、住環境の維持・向上に努めます。



◆優良農地

●優良農地の保全及び農地活用の検討

高麗川沿いに広がる優良農地については、農業生産の場、田園風景などの郷土景観の維持などの観点から、積極的な維持・保全に努めます。

また、農業振興、地域活性化の観点から、不耕作地の市民農園や観光農園等への活用をはじめ、地域特産品の開発や農産物直売所等の整備のほか、地産地消にも配慮した農地活用を検討します。



## ◆道路・交通体系の整備方針

## ●近隣市町との連携による（仮）新川越越生線の整備の促進

川越市から市西部を通り越生町へ連絡する（仮）新川越越生線については、新川越越生線建設促進期成同盟会の取り組みを通して、早期整備の促進を図ります。



◆日高川島線

## ●西大家駅周辺の道路網の検討

西大家駅周辺については、（仮）新川越越生線や周辺幹線道路へのアクセス道路など、新たな土地利用と併せた道路網を検討します。

## ●生活道路や歩道の整備・改善

集落地の生活道路については、安全性や利便性の向上を図るため、主要な生活道路を中心に、段階的に整備・改善を図ります。

また、城山小学校や大学などの通学路、歩行者の利用が多い道路については、既存歩道の改善、歩車分離などにより、安全な歩行者ルートの確保を図ります。



◆生活道路（鶴舞団地内）

## ●橋りょうの適切な維持管理と整備

既存橋りょうについては、耐震補強を含め適切な維持管理を図るとともに、今後の道路整備などに併せて、橋りょうの新設、架け替えを推進します。

## ●バス路線の充実

主要地方道日高川島線を通り坂戸駅と城山地区を結ぶ市内循環バス路線については、住宅整備や道路整備などに併せ、バス利用者の利便性の向上を図ります。



◆交通安全対策（多和目地内）

## ●交通安全施設の充実

交通安全の向上を図るため、見通しの悪い交差点などへのカーブミラーの設置、交差点の改善、交通規制や信号機の設置に向けた関係機関への要請など、総合的な交通安全対策の充実を図ります。

## ◆水と緑、景観まちづくり方針

### ●高麗川などの水辺環境の維持・保全

- 重要な自然・景観資源であるとともに、動植物の生息の場となっている高麗川については、良好な水辺環境の維持・保全を図ります。
- 葛川については、自然に配慮した護岸整備のほか、緑化の推進、ごみ投棄の防止活動、清掃美化など、市民に親しみのもてる良好な水辺環境の形成に努めます。

### ●高麗川の水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成

高麗川は、水辺環境の保全に配慮して、市民と協働で進められている「高麗川ふるさとの川整備事業」の推進を図るとともに、良好な水辺環境を生かした自然レクリエーションゾーンの形成に努めます。



◆若宮橋

### ●高麗川の水と緑のネットワークの形成

高麗川の河川敷については、自然環境に配慮しつつ、遊歩道の整備を進め、緑の拠点や各地区を結ぶ水と緑のネットワークの形成を図ります。

### ●城山周辺の自然環境の保全と市民の憩いの場としての活用

城山周辺の緑地は、重要な緑地資源であるため、積極的な保全に努めます。  
また、緑地の維持・保全と併せて、市民の憩いの場、自然とふれあえる環境教育の場として活用できる緑の拠点づくりを進めます。



◆城山と高麗川

### ●集落地の屋敷林などの維持・保全

集落地内の屋敷林、社寺境内林、古木・大木などは、郷土景観を構成する緑地資源であり、所有者の協力を得ながら維持・保全に努めます。



◆多和目天神社

### ●自然環境や動植物の生息環境の維持・保全

本地区は、自然生態系の豊かな地域であり、動植物の生息環境に配慮し、自然環境や生態系の維持・保全に努めます。

### ●地域の特性に応じた良好な街並みの形成

- 計画的に整備された西坂戸団地、鶴舞団地などの住宅地については良好な街並みの維持・保全に努めます。
- 農業集落地については、屋敷林等の維持・保全に努めるとともに、無秩序な開発を抑制し秩序ある土地利用の誘導を図り、郷土景観の維持・保全に努めます。
- 大学等が集積するけやき台地区は、緑化やゆとりある環境の維持・向上に努め、文教拠点にふさわしい落ち着いたある街並みの形成を図ります。

### ●ふるさとの歴史・文化資源の保全と活用

くにいちぎ  
 国清地祇神社や天神社、多和目城跡など、特徴ある社寺、史跡などの歴史・文化資源については保全を図るとともに、歴史・文化資源を結ぶ遊歩道などまちづくりへの活用に努めます。



◆西坂戸団地内

### ●上水道施設の整備・充実

上水道については、安定的かつ効率的な供給を図るため、既存の上水道施設の適切な管理を行うとともに、需要に対応した上水道施設の整備・充実を図ります。



◆蔵のある街並み（多和目地内）

### ●集落地における合併処理浄化槽の普及

集落地においては、河川の水質保全の観点から、合併処理浄化槽の普及促進を図るとともに、維持管理の啓発に努めます。



◆森戸の獅子舞

## ◆安心・快適な生活環境づくりの方針

### ●防災拠点の機能強化と防災意識の高揚

- 水害や震災などの大規模災害に備えて、大家公民館・若宮中学校・城山中学校・城山公民館は、地域防災拠点としての機能強化を図ります。
- 大家小学校・城山小学校・若宮中学校・城山中学校は地域の避難所として、備蓄設備など施設の充実を図ります。
- 防災訓練や防災教育を通じて市民の防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。

### ●緑のオープンスペースの確保などによる防災機能の整備・充実

洪水調整機能や雨水の流出抑制機能を持つ農地や緑地の保全に努めるとともに、公園、広場、緑地等の維持に努め、防災機能の整備・充実を図ります。



◆レクリエーション施設  
(多和目地内)

### ●人にやさしい生活環境づくりの推進

大家公民館をはじめ、多くの人々が利用する公共施設、公共交通、商業施設などについては、人にやさしく誰もが利用しやすい生活環境づくりをめざして、ユニバーサルデザイン推進基本方針に基づいた取組みを推進します。

### ●防犯対策の充実

計画的に防犯灯を設置するとともに、防犯に配慮した公園・道路等の維持管理を推進します。  
また、市民の防犯意識の高揚に努め、防犯パトロールなど地域が連携した防犯活動を促進します。



◆大家公民館

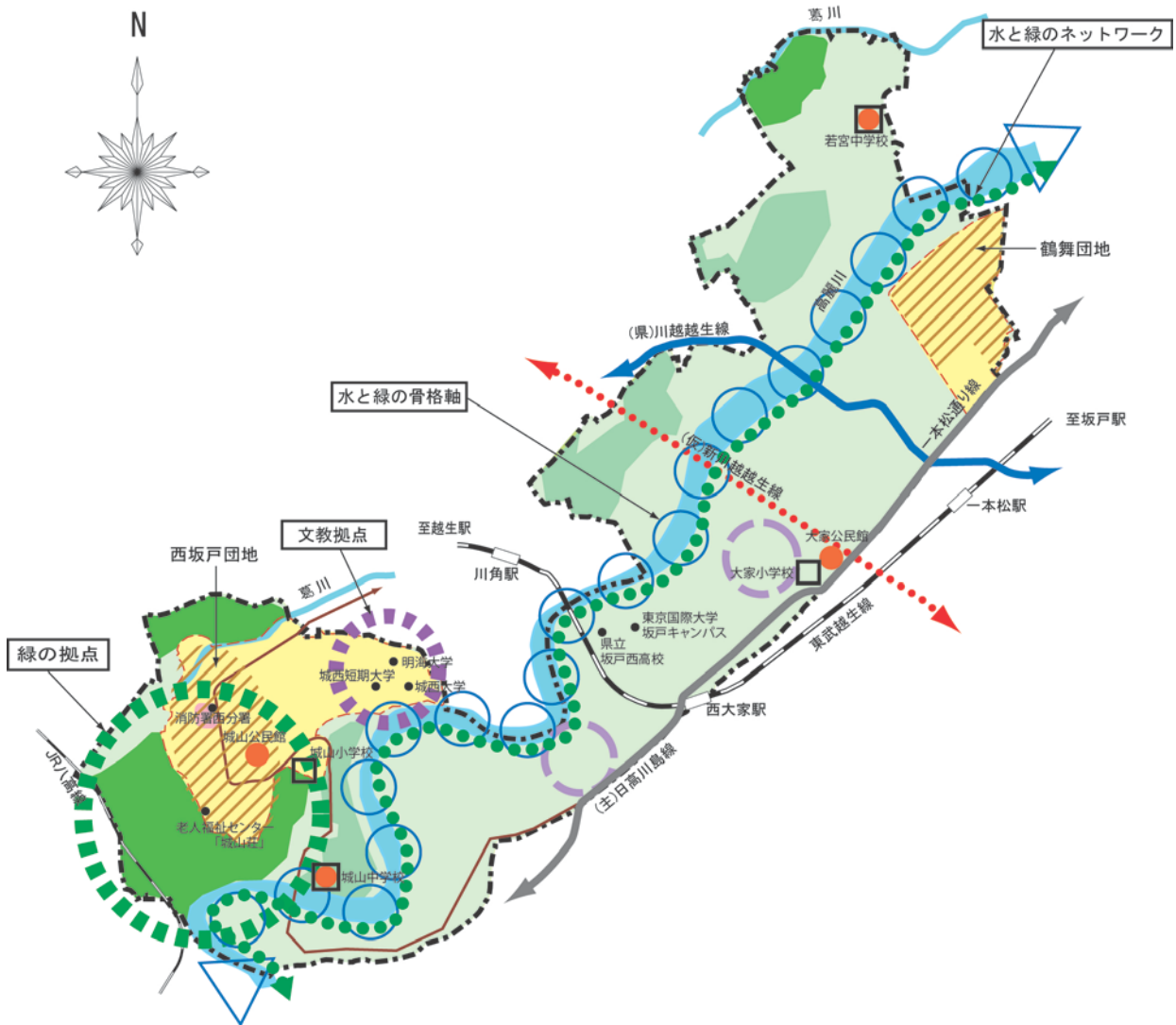


◆城山荘

◆大家地区まちづくり方針図

●将来像

夢と希望  
そして文化の香り高い 川と緑のまち



凡 例			
---	地区界	◀○○○▶	水と緑の骨格軸
- - -	市街化区域	◀●●●▶	水と緑のネットワーク
—	主な河川	■	市街地
—	鉄道・駅	■	農業集落地
—	主要幹線道路	■	農用地
—	都市幹線道路	■	商業地
—	補助幹線道路	■	主な公園・緑地
◀●●●▶	構想道路	●	主な公共公益施設
○	都市の拠点	■	主な住宅団地
○	開発検討地区	●	地域防災拠点
		□	避難所

